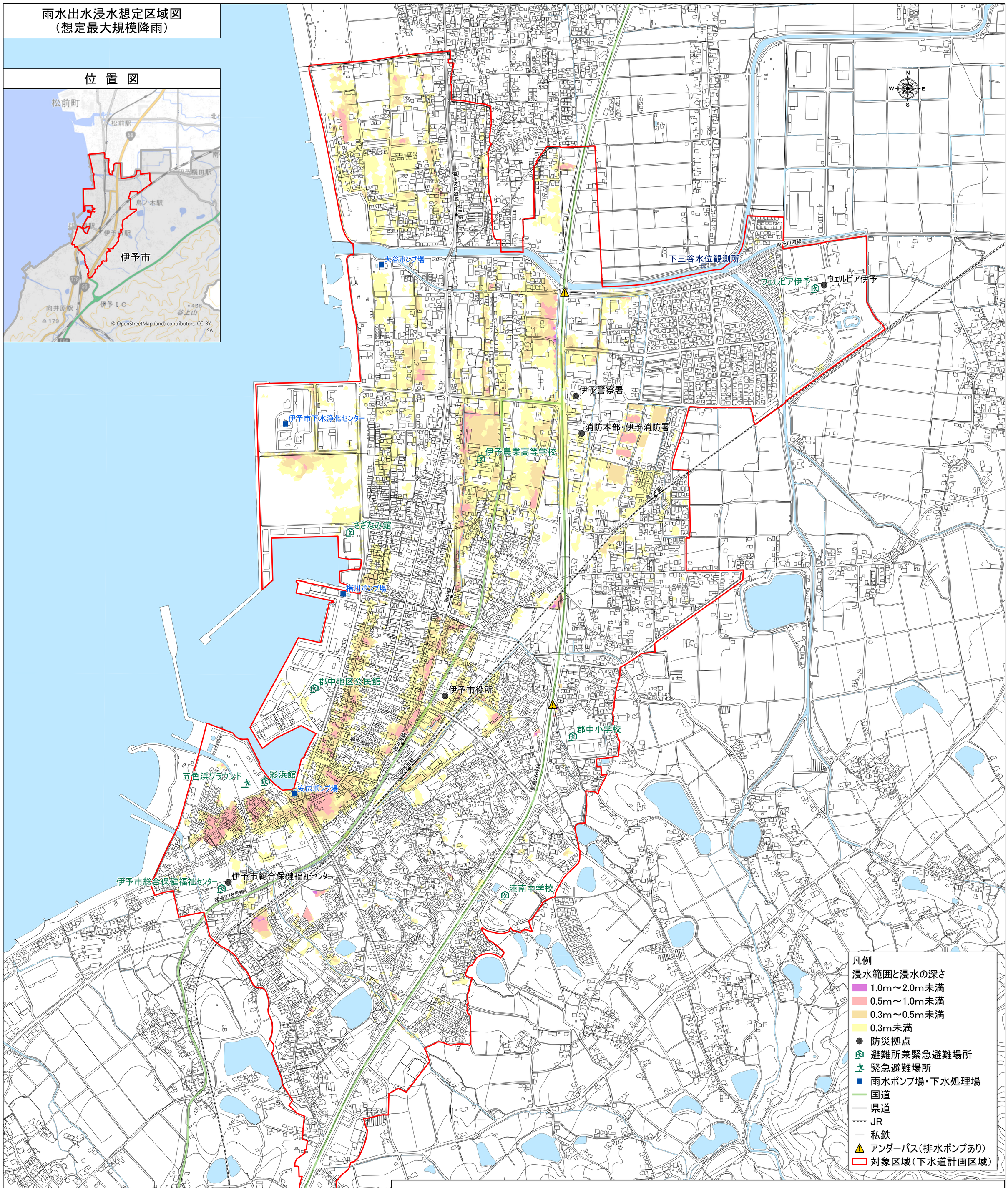
雨水出水浸水想定区域図
（想定最大規模降雨）



1. 説明文

（1）この図は、伊予市内において水防法の規定に基づく想定最大規模降雨（1時間雨量130㎜）が発生した場合に内水浸水が想定される範囲や深さを示した図面です。

（2）この図は、想定最大規模降雨（1時間雨量130㎜）に対して令和5年度末時点の水路・ポンプ場等の下水道排水施設等によって排水しきれなくなった場合の内水氾濫時における浸水状況を雨水流出解析に基づき想定したものです。

（3）この浸水想定において、河川の氾濫及び高潮等による浸水は考慮していません。ただし、河川や海域の境界では、河川の増水や高潮による水位上昇を考慮し、下水道排水施設等の水はけが悪化した場合の内水浸水を想定しています。

（4）雨の降り方、河川や海域の水位上昇等の条件によっては、雨水出水浸水想定区域内で着色されていない箇所においても浸水が発生するなど、実際の浸水状況と異なる場合があります。

（5）伊予市公共下水道の全体計画区域（雨水）が浸水想定の対象区域となります。

2. 基本事項

（1）作成主体　：伊予市

（2）指定の根拠法令　：水防法（昭和24年　法律第193号）第14条の2第2項

（3）指定の前提となる降雨　：想定最大規模降雨（ピーク時の1時間に130㎜の降雨）

（4）対象区域　：伊予市公共下水道全体計画区域（雨水）

（5）浸水想定手法　：雨水流出解析モデルを用いた内水浸水想定（管内水理及び氾濫解析）

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 134